

コンプライアンス確保のための取組


桜川市立雨引小学校長

1 風通しのよい職場づくり (管理職に何でも相談できる雰囲気づくり)

- (1) 組織としての円滑な報告・連絡・相談・確認・記録
- (2) 会計年度任用職員や一人職が相談しやすい雰囲気づくり
- (3) 違和感の共有

2 信頼・尊敬される教職員をめざして「チーム雨引小」7ない運動の徹底

- (1) 職員室掲示による日常的な確認

<p>「チーム雨引小」7ない(なない)運動の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 飲酒運転・酒気帯び運転 2 盗撮・セクハラ・わいせつ行為(わいせつ行為と取られかねない行為) 3 体罰・行き過ぎた指導 4 (許可を受けない)個人情報を持ち出し 5 不正な学校徴収金・流用 6 スピード違反・ながら運転(携帯・スマホ) 7 児童・保護者との私的なメールのやりとり 	
---	---

- (2) 日々の服務心得チェックによる毎月の振り返り

姿	①余裕をもって出勤し、登校してきた子供たちを笑顔で迎えている。
勢	②あいさつや返事、丁寧な言葉遣いを率先垂範している。
組	③机を離れるとき、机上を整理し、個人情報漏洩防止に努めている。
織	④職員間のコミュニケーションを大切にし、「報・連・相・確」を実践している。
指	⑤感情的な言動を慎み、話し合いで解決しようとしている。
導	⑥みんなで決めたことを尊重し、実践している。
保	⑦温かく、必要なときは厳しく、互いの幸せのために声をかけ合っている。
護	⑧問題や仕事を一人に抱え込まず、協働的に助け合っている。
者	⑨よりよい授業を求めて教材研究に努め、日々の授業に真剣に臨んでいる。
	⑩児童を最優先に考え、児童に寄り添い、その声に丁寧に耳を傾けている。
	⑪児童の主体性を尊重し、「認め・励ます」指導により、自己肯定感の高揚に努めている。
	⑫来校した保護者に笑顔であいさつをし、自ら対応している。
	⑬その日のうちに家庭訪問や電話連絡を行い、信頼関係づくりに努めている。
	⑭悩みや心配を共感的に理解するとともに、よいことも積極的に伝えている。

3 コンプライアンス研修年間計画

- (1) 職員会議、職員研修、職員集会時の研修として実施

月	研修内容(担当者)	月	研修内容(担当者)
4	体罰・暴言の根絶(管理職)	10	体罰・暴言の根絶(5・6年)
5	接遇について 保護者とかかわり等(管理職・事務)	11	飲酒運転の根絶(特別支援)
6	データ・個人情報の取扱い(1・2年)	12	教職員の事故防止・金銭管理(管理職)
7	飲酒運転の根絶(管理職)	1	体罰・暴言の根絶(管理職)
8	盗撮・ハラスメントの防止(3・4年)	2	いじめ防止(担外・養教)
9	スピード違反防止(管理職)	3	データ・個人情報の取扱い(管理職・事務)

・会計年度任用職員には、教頭が後日資料を配付し、直接内容を伝達

- (2) 随時

- ・通知や時事に応じた雨引小コンプライアンスだよりの発行
- ・自分事としてとらえる研修による教職員の意識の高揚

4 「One IBARAKI」(茨城県教育委員会)を活用した事例研修

5 その他

- (1) 教室や特別教室、更衣室、トイレ等の整理整頓
- (2) 生徒指導時の複数教職員対応
- (3) 学校徴収金取扱要項に基づいた複数チェックやPTA外部監査の実施による適正な運用
- (4) 「個人情報の取扱いに係るガイドライン」の見直し及び周知